



区のお知らせ

足立区

足立区千住一丁目50
番(882)1111
編集・発行/足立区役所
第二庁舎(889)6161

人口・面積	(53.12.1)
世帯	207,456
人口	627,904
男	317,861
女	310,043
面積	53.25 km ²
人口密度	11,791人/km ²



吾人から竹の塚方面を望む

新年のごあいさつ

足立区長

長谷川 久 勇



あけましておめでとございます。
 昨年は景気の好転が期待されつつ、不況の中に暮れた一年でしたが、きびしい財政状況下で、保健センター、竹の塚水プール、伊豆高原あだち荘等が完成し、主な事業もほぼ計画どおりに進めることができましたことは、常日ごろ区民の皆さまのご協力のたまものと厚くお礼申し上げます。
 また暮れには、基本構想審議会の答申をもとに策定した「足立区基本構想」が区

議会で議決されました。この基本構想は区が総合的、計画的に仕事を進め、将来の足立の調和ある建設を目指すもので、今後、区民の皆さまの意見を反映した基本計画や実施計画で具体化していく所存です。
 私は区政推進の柱として「生活環境の整備」「青少年の健全育成」「社会福祉の充実」「大震災対策」「公害防止と緑化推進」を重点に取り上げ、住みよいまちづくりを展開してまいりました。
 今年も地方財政は混迷が続くと思われ、東京都の財政難も予断を許しません。区としましても、職員がいちがんとなって事業執行に努力する一方、国や都などに強く働きかけてまいります。しかしながら、何と申しましても区民の皆さまのご協力がなくてはなりません。
 区民と職員の間心の交流がある区役所、区民の親しみやすい区政こそ私の願いとするところです。今後も一層のご支援を心からお願いして、新年のご挨拶といたします。

新年のごあいさつ

足立区議会議長

清水 大 蔵



区民の皆さま、明けましておめでとございます。
 希望にあふれた新年を迎え、皆さまのご清福と、ご繁栄を心からお祈り申し上げます。
 おかけをもちまして、本区は年々めざましい発展を続けておりますが、反面これに伴う行政需要も激増しており、区民の皆さまの福祉増進と、生活の安定をはかるには、なお重要な問題が山積している現状であります。

私は昨年三月議長に就任して以来、常に議会の円満な運営と、区政の伸展を第一義として、これら重要問題の解決に誠心誠意努力を重ねてまいりました。
 しかしながら、ここ数年来の不況、物価の高騰等の影響によりまして、区の財政も未曾有の危機に直面しており、福祉施策を始め多様化する行政需要に、どのように対応し、区民の皆さまのご要望に応えるかが、重要な課題であろうかと存じます。
 昭和五十四年の新春にあたり、区議会といたしまして、こうした現状をふまえ、限られた財政事情の中で、出来るかぎりの施策を講じて区政の伸展をはかり、六十二万区民の信託に応えるため、国および都の施策と相まって、区政全般にわたり最大の効果があるよう努力する決意であります。
 どうか区議会に対しまして、より一層のご理解と、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

■西新井大師から竹の塚コース (約4.5km)

川崎大師とともに厄除開運の聖場として名高い西新井大師から、旧日光街道の一宿竹の塚までの史跡を訪ねるコースです。

西新井大師

足立区西新井1-15-1
川崎大師とならぶ厄除の大師。真言宗豊山派・五智山遍照院総持寺、天長3年(826)弘法大師創建と伝えられる。山門は総檜2階建て江戸初期のもの。本尊は空海の作になる十一面観音像と副仏弘法大師で、寺宝の蔵王権現毛彫の銅板は国宝に指定されている。境内にはボタン・フジ・サクラなどの花が咲き、1日・21日の縁日ごとくに賑わう。

炎天寺と八幡社

足立区六月町3-13-20

「新編武蔵風土記稿」に八幡太郎義家奥羽発向の時、この地で野武士と戦い苦戦の末勝利を得たので八幡社を勧請し、時が6月の炎暑だったので、村名を六月村、別当を炎天寺と名づけたと記されている。「やせ蛙まけるな一茶是にあり」"蟬鳴くや六月村の炎天寺"と俳人小林一茶に詠われたことになみ、炎天寺では毎年11月23日「一茶まつり」が開催される。

あなたもどうぞ

あだちの史跡めぐり

旧日光街道沿いの千住・西新井・皇根

教育センター

足立区竹の塚2-25-21

科学教育の中心センターとして足立区が昭和49年に開設。各種展示場・実験室・視聴覚室・プラネタリウムなどがある。

鳥根鷲神社

足立区鳥根4-25-1

もと鳥根村の鎮守で11月には西の市も開かれる。この社を中心とし「神田ばやし」の流れを汲む「鳥根ばやし」が保存されており、神社の祭礼(1月の酉の日)に公開されている。

赤羽邸長屋門

足立区鳥根4-18-5

大きな地主の長屋門で、江戸末期のもの。桁行18.5m、梁間6.7m、1階階建、柱高4.4m、寄棟造檜瓦ぶき

国土安穩寺(こくどあんじ)

足立区鳥根4-4-1

創建は応永17年(1410)。江戸時代に徳川将軍秀忠、家光が別所巡遊の際の御講所となり、寛永元年(1624)徳川家祈願所御講安齋所となった寺で、奏紋の使用が許されている他、将軍家使用の膳櫃1式が保存されている。

来迎寺(らいごうじ)

足立区鳥根3-11-9

真言宗、建久6年(1195)の草創と伝えられ、門の脇に樹齢400年というエノキと古い庚申塔が並んでいる。

猿仏塚(さるぼとげづか)

足立区鳥根3-28-11

民話「猿の行水」で知られる哀れな猿を供養した珍しい塚。塚は今では平になったが、寛永6年(1629)の庚申塔がある。

区内には、江戸時代末から旧日光街道千住宿をはじめ、歴史的に興味深い史跡が数多く残されています。このコースでは、旧日光街道沿いの千住・西新井・皇根の史跡めぐりを紹介します。コースは、旧日光街道沿いの千住宿から西新井大師まで、約4.5kmのコースです。コースは、旧日光街道沿いの千住宿から西新井大師まで、約4.5kmのコースです。コースは、旧日光街道沿いの千住宿から西新井大師まで、約4.5kmのコースです。

■旧日光街道千住宿コース (約4.9km)

江戸時代に奥州への道の初宿としてにぎわった千住宿の史跡をめぐるコースです。千住宿は、寛永元年に日光に東照宮が建立され、翌年日光道中の初宿として指定されて以来、多くの大名が日光参詣の道中ここに泊り、めざましい発展をとげた宿場町で、史跡も多く江戸の歴史をしるすことができます。

安齋院

足立区千住5-41

文永年間(1264~75)北条時頼により創建されたと伝えられ、古仏が多い。千住の名倉接骨医として、江戸時代から有名な名倉家の墓地などがある。

長円寺

足立区千住4-10

真言宗、本尊薬師如来は仏師定朝の作と伝えられる。八十八か所めぐり毛彫石函がある。

本陣跡

足立区千住3-34

江戸末期の本陣の所在地で、石碑がある。また、この先4丁目付近から水戸街道にかけての街並みには古い家が多く、昔の名残をとどめている。

金蔵寺

足立区千住2-63

真言宗、元弘2年(1332)の創建と伝えられる。門の左に、天保大飢饉の餓死者の供養塔、千住宿の遊女の供養塔がある。

千住宿問屋場貫目改所跡

足立区千住1-51

宿場町役人の詰めている役所が問屋場であり、荷物の重さを検査するところを貫目改所といった。

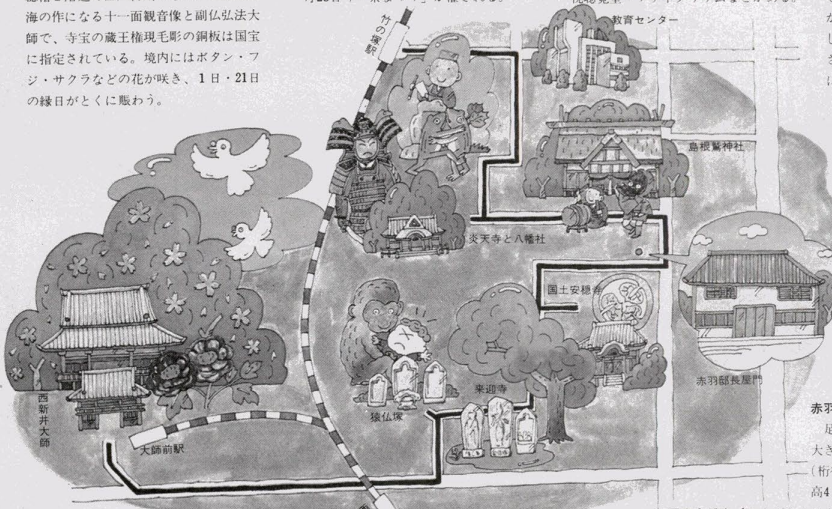
不動院

足立区千住1-12

真言宗、元弘2年(1382)の創建。彰義隊のために働いた人の大供養塔がある。

千住大橋

荒川区南千住6丁目と足立区千住橋戸町との境。隅田川にかけられた橋のうちで最も古く、文禄3年(1954)の加藤。長さ約120m、幅約7mの木橋であったが、昭和2年鉄橋となり、近年これに並行して第2橋が造られた。



7月 3日 区功労者表彰(354名)
4日 足立区郷土芸能保存会発足
21日 環境づくり区民大会
23日 一茶まつり
10月 1日 児童緊急一時保護制度スタート
15日 区民大運動会(写真)
12月 18日 本庁舎新館完成、業務開始
21日 納めの大師

8月 2日 緑陰俳句教室(炎天寺)
5日 区民納税大会、花火も打上げ
9月 1日 都区合同総合防災訓練(写真)
4日 保健センター完成
15日 区内最高齢者は佐藤セキ(101才)さん
7月 10-24日 区長移動応接室開催
14日 農業委員会委員選挙
16日 大鷲神社祈禱舞踊(写真)
18日 健全の家20周年を迎える
22日 北千住まつり
23日 少年魚釣大会(葛西水つり場)

6月 1日 国民健康保険保養所、伊豆高原おぢ荘開館(写真)
7日 志構想に関する答申で「昔ながらの田植え(入谷町)」「しゅうぶ沼公園、今が盛り」
4月 1日 辰沼小、伊興・花畑北中開校
2日 子供や老人に交通災害被害軽減に、区が掛金負担
20日 高齢者事業団発足
5月 1日 千住老人館開館
26日 千住新橋新橋完成、使用を開始(写真)

2月 3日 だるま供養(西新井大師)(写真)
3月 14-24日 区民の声を聞く会(基本構想策定にあたって)
53年度予算案、総額878億3千万円
7月 4日 寝たきり老人の訪問看護制度スタート
7日 じんかん祭(大乗寺)
15日 成人の日、今年も成人者8482人
21日 初大師

昭和53年 区内の主な出来事

